

江田島の

お店を
応援しよう!

お店で
使おう!

お店を
歩こう!

えたじま 暮らし応援 クーポン

6/1月 ▶ 10/31土

物価高騰の影響を受ける市民の皆様の生活を支援するため、全市民(4月30日時点)へ1人あたり13,000円分の商品券を配付します。

配布について

6月上旬から世帯全員分を世帯主様宛に「ゆうパック」にて順次送付する予定です。
(対面での受け取りが必要)

※送付数が多いことから、配付の完了まで2週間程度を見込んでおり、全世帯に行き渡るのは6月下旬頃となりますのでご承知おきください。(郵便事情により前後する可能性があります。)

なお、各世帯への個別の配付時期はお答えできませんのでご了承ください。

配達時に不在等で受け取りができなかった場合は、不在票が投函されますので、必ず保管期間内(不在票の投函から1週間以内)に不在票記載の連絡先へ再配達の手続きをお願いします。

注意 商品券の配付について、市役所から電話をかけて銀行やATMへ誘導したり、口座番号を聴き取ったりすることは絶対にありません。不審な電話などにご注意ください。



▲詳細については市HPをご確認ください



A券は一般店舗・大型店舗で使用可能



B券は一般店舗のみ使用可能

栗原恵 愛おしい時間

江田島市子育て応援大使の ~私を強くも弱くもする~



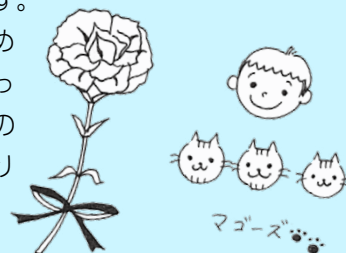
◀市HPでは栗原恵さん本人直筆の文を掲載しています。栗原恵さんの子育てについては、本人のインスタグラムをご覧ください▶



「母の日、いつもありがとう」という言葉をもらって、自分が母になったことにハッとします。息子が1歳4ヶ月を迎えた今でも、母になったという感覚は少しくすくたくたく不思議なものです。母の日を前に、母に「大好きだよ」という言葉を最後に伝えたのはいつかなと考えました。子供の頃は当たり前で伝えられていた言葉。息子が生まれ、母に助けてもらう事も多い今、ちゃんと気持ちを伝えることができているのかと反省... 日々の小さな「ありがとう」は伝えていても、大切な想いは恥ずかしい気がして自然と遠ざけてしまっていました。自分が年齢を重ね、当たり前ですが親も同じように歳を重ねます。いつの間にか背中を見て「小さくなったかな」と感じることも増えてきたこの頃。あと何回、この季節と一緒に迎えられるのかなと思いを巡らせて目頭が熱くなることもあります。

子供を授かることが難しいと思っていた私が「孫は猫ちゃんだよ。子供の顔を見せてあげられなくてごめんね」と伝えた時、母は笑って「猫ちゃん可愛いから嬉しいわ!色んな人生があっていいじゃない」と言ってくれました。こんなふとした言葉に、これまで何度助けられてきただろう。母となり、改めて感じる親の偉大さ。同じようにはなれなくても、これから息子が成長していく中で私らしい母親に、そして私たちなりの親子のカタチを築いていきたいと思えます。

そして大切な人に伝えたい言葉は、伝えられるうちに届けようと思えます。



江田島市公式LINE
質問に答え、受信設定がねば
詳しい情報をお届け!

広報えたじま 第260号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

